

諸人のここに学びて―校長室から見える風景―(16)

青春のきらめき、豊高祭

2日間の第78回豊高祭が終了しました。初日(5日)は台風の影響で、途中少し雨も降りましたが、大きく影響はなく、6日は晴天の下開催できました。

吹奏楽部のファンファーレで華やかに幕開け。ころなしに生徒の顔も笑顔です。1年次のクラス展示、人形劇、1年次と2年生の演劇、3年生のバザーと各クラスがよくまとまり動いてくれてそれぞれに楽しませてくれました。

そして、学校祭では文化部の作品展示や発表などが色を添えてくれます。日頃の練習の成果がよく出ていました。

有志の発表TSグランプリも大変な盛り上がり。2日目のTSグランプリは体育館がほぼ満員でした！

しかししかし、学校祭は、発表や展示だけではできません。準備から当日の運営など、それぞれの役割を誰かが果たさないとできません。そんな視点から見た豊高祭もまた、一人一人が楽しんでいたように見えました。生徒自治会、各委員、各係のみなさん、おつかれさまでした。そしてありがとう！

高校生活の中で、いつもと違う時間にいつもと違う輝きを放っていた生徒たちに、私も楽しい時間を過ごさせてもらいました。青春まっただ中の力強さ、繊細さ、一瞬のきらめきをこの2日間で感じました。クラスや部活動でともに何かをやり遂げる、こういった経験がこの先も進んでいく原動力になるのではないのでしょうか。

さて、今日からいよいよ授業も本格的に始まり、「日常」が戻ってきました。多少の余韻はありつつもまた切り替えて行きたい。豊高祭での達成感、充実感を自分自身の財産にして、一日一日をしっかりといきましょう。

保護者のみなさま、地域の方のみなさま、ご多用の中豊高祭にご来場いただきありがとうございます。心よりお礼申し上げます。今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

